

「人間は生きものであり、自然の中にある」。

38 億年かけて多様化した生きものの歴史、関係を読み解き、生きものから学び生き方を考える。そんな場として大阪府高槻市で活動しています。



生命誌マンダラ
イラスト：中川学



入場
無料

20 周年記念 生きもの愛づる人びとⅡ

「生命誌展」

ー研究紹介と展示ー

日時：2014年3月1日（土） 10：00～13：00

会場：JTアートホール アフィニス

(〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル2階)

20 歳を記念して東京での出張展示です。

チョウ、クモ、ハチ、カエルなどなど面白い研究成果が出ました。

生命誌を支えて下さった大勢の方々、日々考えていることの美しい表現など、展示も充実しています。

館員がご案内します。質問や話し合いをどうぞ。ぜひお出で下さい！

お問い合わせ：JT 生命誌研究館

〒569-1125 大阪府高槻市紫町1-1
電話：072-681-9750 / ファックス：072-681-9743

「生命誌展」

— 研究紹介と展示 —

この機会にぜひお立ち寄りいただき、研究館を味わって下さい！

生命誌研究館って？

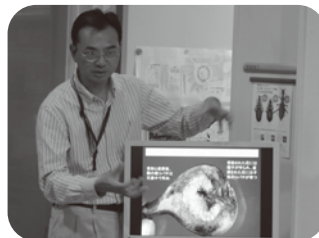
大阪府高槻市にあり、生命の歴史を読み解き、それを表現することを通して、自然と人間について考え楽しむ場です。DNA や細胞について工夫を重ねた展示や映像があり、子どもも大人も 生命の歴史を楽しめます。当館の3階では身近な生きものの実験、1階では表現の研究を行っています。関西にお越しの際はぜひお立ち寄り下さい。

☆もっと詳しく生命誌研究館を知りたい方は、ホームページをご覧ください。 <http://www.brh.co.jp/>

◆3月1日（土）展示内容◆

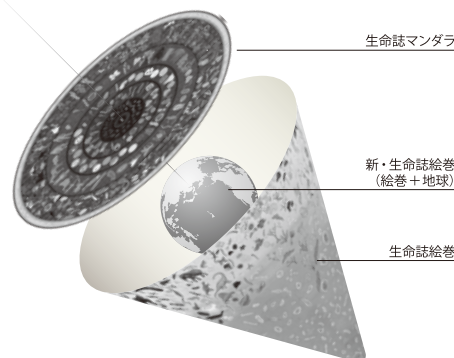
① 生命誌研究：四つの物語り・・・研究紹介

「チョウが食草を見分けるしくみを探るラボ」「DNA から進化を探るラボ」「ハエとクモ、そしてヒトの祖先を知ろうラボ」「カエルとイモリのかたち作りを探るラボ」。身近な生きものを見つめ、本質的な問いへの答を求めて研究をしており、独自の成果を生みつつあります。生きもの研究の魅力をお伝えします。



② 生命誌を象徴する三つの表現

「生命誌絵巻」(1993 年)、「新・生命誌絵巻」(2003 年)、「生命誌マンダラ」(2013 年) は生命誌の考え方の表現です。生命科学が明らかにした地球生物の普遍性 (DNA をゲノムとする細胞) を基盤に主として多様性・歴史性・関係性を描いた絵巻。地球との関わりにも眼を向けた新絵巻。マンダラは階層性に注目しています。これらを切り口に生命を考え、新しい総合知への道を探っています。当日は、この三つの表現のエッセンスを動画でお楽しみいただけます。



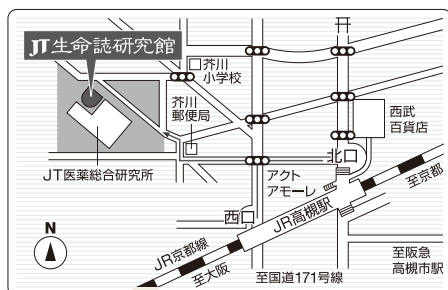
③ 季刊生命誌アーカイブ：二〇年の蓄積から

生命誌が関心を持った人や研究を紹介する季刊「生命誌」。20年で通巻80号、記事は700を超えました。バックナンバーのパネル、記事に現れる学問分野や言葉の関係地図を展示しています。総合知を探り、「生きる」ことを大切にする社会に向けての出発点です。



季刊「生命誌」
— BRHカード —

JT 生命誌研究館が東京へ出張します！



開館時間 10:00～16:30 入館無料
休館日 毎週日曜日と月曜日／年末年始(12月29日～翌年の1月4日)
ただし準備等のため臨時休館する場合があります。
交通 JR京都線高槻駅より徒歩10分／阪急京都線高槻市駅より徒歩18分
JRのご利用が便利です。

〒569-1125 大阪府高槻市紫町1-1
Tel:072-681-9750(代表) Fax:072-681-9743



- 虎ノ門駅 東京メトロ銀座線
3番出口より、徒歩4分。
- 溜池山王駅 南北線
9番出口より、徒歩5分。
- 霞ヶ関駅 東京メトロ日比谷線・千代田線・丸ノ内線
A13番出口より、徒歩7分。

JTアートホール アフィニティ所在地
〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル2F
Tel. 03-5572-4945 Fax. 03-5572-1457